

広報 にしあわくら

NO.697

6月



表紙の人

アルセッド建築研究所
一級建築士
小口 亮 さん

西栗倉村役場
総務企画課
あわくら会館建設
プロジェクトリーダー
榎原 博文

その他

23
|
24

社協
だより

22

村から
のお知らせ

20
|
21

あわくら会館（イベント等）

18
|
19

にしあわくらっ子

16
|
17

村から
のお知らせ

14
|
15

SDGs 未来都市にしあわくら

13

村から
のお知らせ

10
|
12

特集
あわくら会館完成

3
|
9

目次





特集

あわくら会館完成

あわくら会館完成

みんなの想いをひとつに。村民の方のやりたいこと、こんな場所があったらいいな、が形になったあわくら会館が6月7日、ついに完全オープンしました。

2012年から始まった約9年間にもわたる西栗倉村史上でも数少ない大がかりなプロジェクト。百年の森林構想を謳う西栗倉村ならではの木材をふんだんに使った大型木造施設。そんな西栗倉の象徴となるこの施設の設計、建築に当初から責任者として携わってこられた、西栗倉村役場 総務企画課長 榎原博文と、設計士 株式会社アルセッド建築研究所 小口亮さんに、あわくら会館への想い、こだわりをお聞きました。



会館づくりチームが 大切にしてきた 気持ち

村民の方をはじめ、多くの
方の人の意見の取り入れを
行ったと聞きました。

榎原 そうですね。ワークショップ
をしたり村民アンケートをやっ
たりして、みなさんの意見をいた
だいてきましたね。できるだけ
多くの人からやりたいこと、
こんな場所があるとよい、を
聞く機会を設けました。

違う立場の想いだとか、どの
ような意見がありました？

榎原 やっぱり賛否いろいろ
あって、せっかく百年の森林の
村なので木をしっかりと使った
ものをやりなさいとか、今役場
の中が保健福祉部門と総務・
産業部門で庁舎が分かれている
のが非常に不便なのでなんとか

して欲しいとか、やるならいい
ものを作って象徴的なものに
して欲しいとか、そういういろ
いろな意見がありました。不安
もありましたが、やると決めた
らやろうという気持ちでした。

あわくら会館の設計にあたり
最初の印象は？

小口さん（以下小口）

設計者募集の企画段階から
「学び、発表の場、役場庁舎利用」
という名前が付いていて、その
名前の付け方から中身について



しっかり考えているなど。ただ
単に図書館、役場ではなくて、
そのころからひとつの場所で何
かをやるんだというイメージが
考えられているなと思いました。
いい企画だからちよつと頑張っ
てやってみるかというのが最
初のアプローチでした。

全体でひとつの あわくら会館

あわくら会館のコンセプトは？





小口 住民のみなさんから
伺った話からできています。

住民ワークショップの中で「あつまる、つながる、やってみる」が理想像としてできました。色々なやりたいことを全部自由にやれる場所はどういう場所かを考え、「村の人が何でも自由に出来る場所」というコンセプトをたてました。また、何でも自由にできる場所として考えたとき、役場と図書館の併設ではなくて全体でひとつのあわくら会館とするほうがよいと考え、「あわくら会館の中に、図書館も役場もあれもこれもある」という

2つ目のコンセプトをたてました。

苦勞・こだわり

村内の事業者に協力していただいてひとつの空間に入れていく中で課題はありましたか？

榎原 備品はあらかじめ、家具設置の中心になる(株)ようびさんや、(株)木の里工房 木薫さんと一緒にその空間に合うのってどんなものか考えたり、備品自体を試行的に作ったり

して試したりしました。その中でなんとなくそれぞれ得意なところが出てきて、また工房 kodama さんや他の村内業者さんが入ってきたりみたいな感じですね。

構造ひとつをとってもこだわりを持って創られてますよね

小口 天井は垂直な材で作ることもできますが、それだと空間の形がかしこまってしまいう感じがして。ワークショップからでも村民の方からいろいろなやりたいことがたくさん

出てきていて、本当に自由な発想で。それはたぶん村民の方の活動もそうだし、役場の方の活動もそう。そうなると書院造りみたいなかしこまった場所ではないなと。図書館の百森ひろばの天井の張弦梁と同じような造りを執務室にも持つてくることで、全体でひとつのあわくら会館というのを見せようと思いました。

あわくらホールの こだわり

榎原 この上の絵は僕たち2人で釜入れを手伝いました。小口 難しいんですよ。まねばなく焼けるように釜入れするの。と説明してくださったのは、大茅地区若杉釜（大茅宮崎薫さん焼き上げ）を使って創られた焼き絵。西栗倉の風景をイメージして創られたもので、反対側には雪景色バージヨンの村の風景が飾られています。

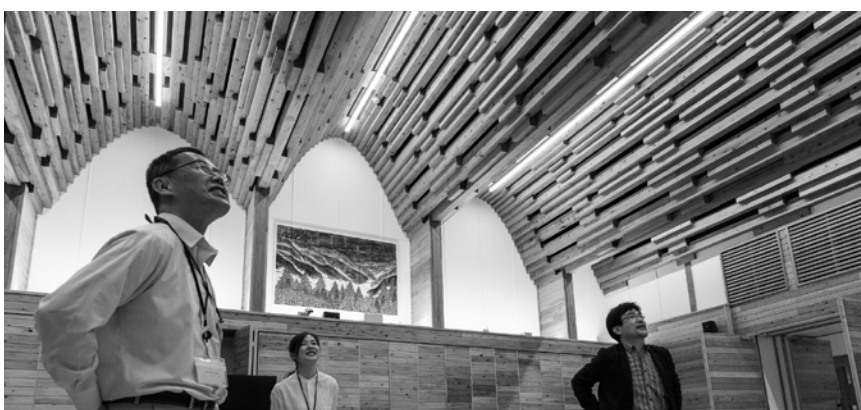
天井にも秘密が

小口 実は飾りではなくて屋根を支える構造体なんです。間伐材で出てくるような細かい材をウェーブ型に一体化することで1本の梁にしています。

木と鉄の融合

小口 この手すりの木は栗の木ですが、「工房 kodama」の

リファさんが村の方からもらってきた木で。この鉄が村の川みたいだねって言われていて、山（木）の真ん中に川（鉄）があるような。ここだけは人の手の触れるところに鉄があって雰囲気が入っていくときに変わる、刺激があって入っていくので、そこで切り替わるようなイメージです。



既にオープンしている図書館、百森ひろば側のこだわりもいくつか教えていただきました。

あえて作った 吹き抜け

小口 床にしてしまえばそれだけものがおけるスペースが増えるし、図書館はきちんと遮音して子どもの声を聞こえなくするのが割と一般的なんです。しかし、ここでは議論していくなかで、

一階に管理する人もいない時間もあるかもしれないから下の空気を上にも感じられるようにしたい、上にも下で何をやっていいるかなんとなくわかるようにしたい。もし下で子どもが騒ぐようなことがあったら大人が注意しても良い、そういう話がでたんです。

ひかりが差し込む 百森ひろば



格子状の木の間から差し込む外からの光が、神秘的にも魅せるこの構造にもこだわりが詰め込まれていました。

小口 格子状の創りは飾りではなく、地震のとき、力を支える大きな役割があります。格子があるおかげで明るくしつとも力を支えられている。これは、この西栗倉の建物のために開発した構造です。

自然エネルギーを 生かした空調

夏は井戸水、冬は地域熱供給施設からの温水を利用した自然

エネルギーを生かした空調設備が備わっているあわくら会館。通常、エアコンの吹き出し口は上にあることがほとんどですが、空気の流れがとても速いので、暖房だと上のほうが暖かく、下は冷えてしまいます。冷房も、空気が動いてしまつて全体がうまく冷えません。この仕組みを解決するため、天井が高いところでは床から極力ゆくりしたはやさの空気をだしてあげると暖房もすぐに上にいかずに下に留まってくれる、と床に取り付けられている吹き出し口について

教えていただきました。上部のカバーを外して中のフィルターを少し回せば、風量の調整も可能という便利さも。

まとめ

あわくら会館の建設にあたり色々な思い出やエピソードを話し出すときりが無さそうなお二人。その様子はとても楽しそうで、自分たちが育ててきたものを、みなさんに見て、触れて、感じ取ってもらいたい。その想いがひしひしと伝わってくるひとときでした。図書館も、役場も、

みんなが何かやってみたいが出来る場所がひとつになったあわくら会館が、みなさんの「生きるを楽しむ」に繋がっていくことを願っています。

あわくら会館オープンに伴って今月より広報にしあわくらをリニューアルしました。今後、村民のみなさまとより近い距離での広報活動を行えるよう努力していきますので、ご協力、ご鞭撻よろしくお願いいたします。

西栗倉村 広報係



木の里工房 木薫 制作：子供什器・家具類



西栗倉・森の学校 材料：木材



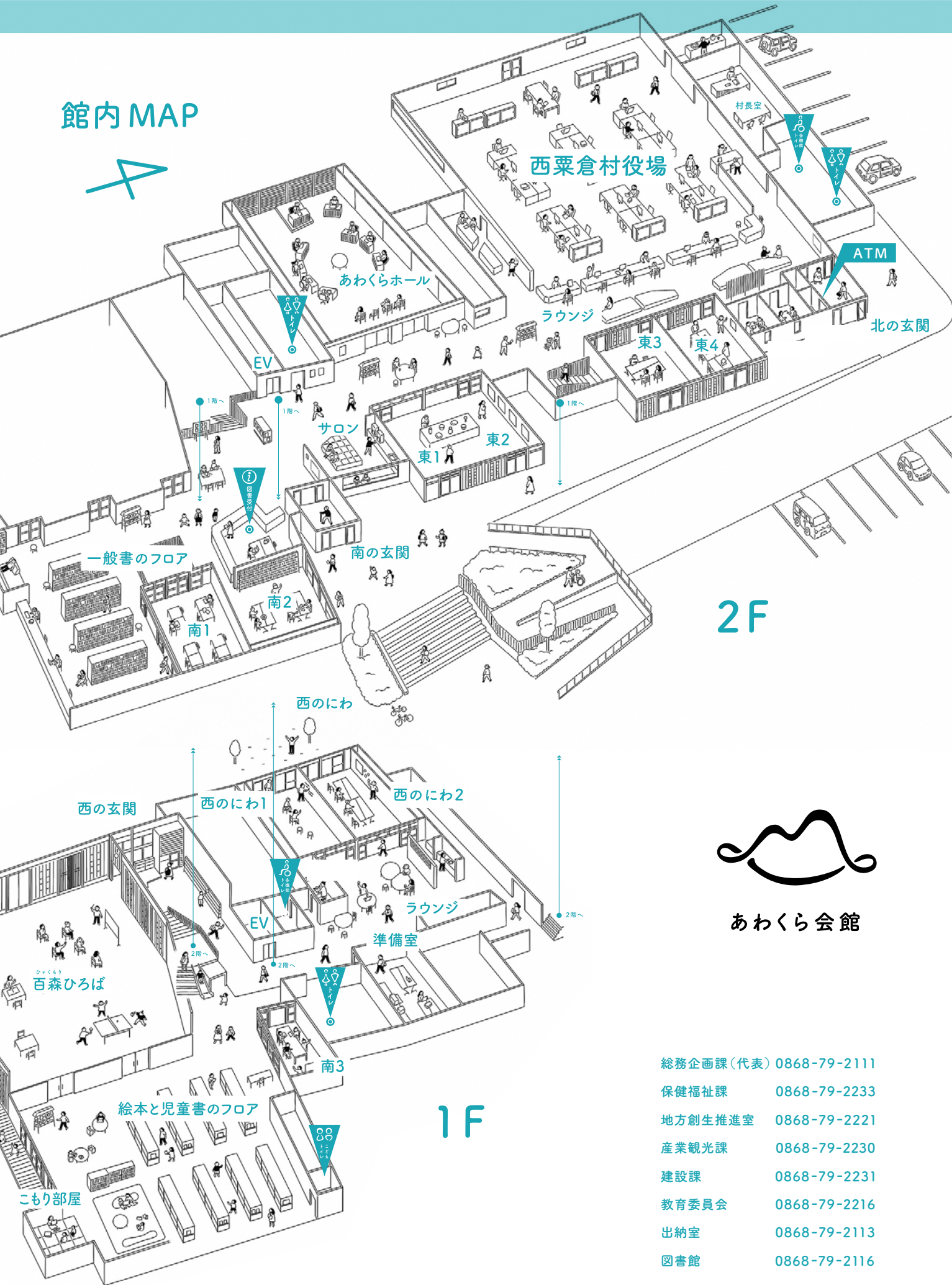
ようび 制作：家具類



工房 Kodama 制作：家具類



館内 MAP



あわくら会館

1F

2F

- 総務企画課(代表) 0868-79-2111
- 保健福祉課 0868-79-2233
- 地方創生推進室 0868-79-2221
- 産業観光課 0868-79-2230
- 建設課 0868-79-2231
- 教育委員会 0868-79-2216
- 出納室 0868-79-2113
- 図書館 0868-79-2116

南のにわ (1F)

1 階児童書のフロアをでた中庭のような屋外空間には木製屋外遊具が並び、親子で楽しんでいただけます。

西のにわ (1F)

西側の 1 階玄関をでて右手には、小空間を設けています。東の間の小休憩に最適です。

西のにわ 1・西のにわ 2 (1F)

多目的スペース。扉を開けると中と廊下側のラウンジをつなぐ開放的空間になります。

授乳室 (1F)

建物中央のエレベーターに隣接して授乳室を設置しています。

準備室 (1F)

施設を団体利用する際など、様々な目的で荷物などをロッカーに保管したり、作業することのできる準備室です。

百森ひろば (1F)

各種イベントや、催しなど多くの人に広く利用していただくための、会館を象徴する大型の空間です。

絵本と児童書のフロア (1F)

子どもも大人も高齢者も居心地のいい落ち着いた空間です。2F 受付で本の貸し出しが可能です。

こもり部屋 (1F)

床を底上げた畳のこもり空間は、足を伸ばしてリラックスすることができます。

西栗倉村役場 (2F)

北の玄関を入れて正面カウンターには、西栗倉村役場の各課が並んでいます。道なりに書籍のフロアへ続いています。

相談室 (2F)

北の玄関を入れて左手には、相談室が並んでいます。少し込み入った役場とのご相談に使用されます。

東 1・東 2・東 3・東 4 (2F)

会議や、イベントなど様々な用途に対応できる空間です。入り口の扉や仕切りを取り除くことで利用できる用途の幅が広がります。

ラウンジ (2F)

様々な空間に繋がるラウンジは通路でありながらも、イベントや催しのある際にはテーブルや椅子を出して拡張利用することもできます。

あわくらホール (2F)

防音機能がついたホールです。イベントなど、様々な一般利用はもちろん、議場としても使用されます。

サロン (2F)

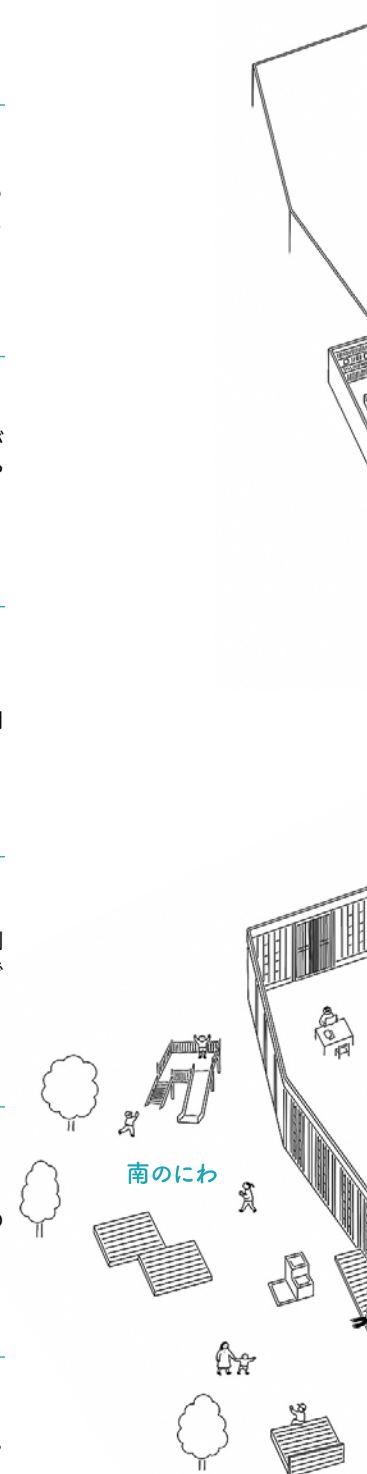
大型のソファを中心に、止まり木のような役割を担う空間です。壁際にはマイコップも保管できる棚があり飲料も販売しています。

一般書のフロア (2F)

様々な書籍を取り揃える一般書フロアでは、ゆっくり過ごせるテーブルもあります。希望の書籍を村外から取り寄せることもできます。

ATM (2F)

北の玄関入り口に JA の ATM を設置しています。



65歳以上で新型コロナ予防接種のお済みでない方へ

個別接種のお知らせ

西栗倉村では、いきいきふれあいセンター等で、集団接種（5月17～21日、6月7～11日）を行いました。まだお済みでない方は個別接種を受けることができます。

【対象】65歳以上の方(令和4年3月31日年齢)のうち、新型コロナ接種(集団又は個別の接種)を受けていない方、「西栗倉村国保診療所」または「かかりつけ医療機関」での個別接種の予約は次のとおりです。

まず予約

次のいずれか電話又は窓口にて、予約する。

- 1) 西栗倉村診療所(79-2220)・・・※6月10日予約開始
- 2) かかりつけ医療機関(電話 又は 受付窓口)・・・※随時

接種する日時を聞く

<持ち物> 接種券・予診票・本人確認書類(運転免許証、健康保険証等)
お薬手帳(お持ちの方のみ)

西栗倉村保健福祉課内 ワクチン接種相談センター 電話 0868-79-2233

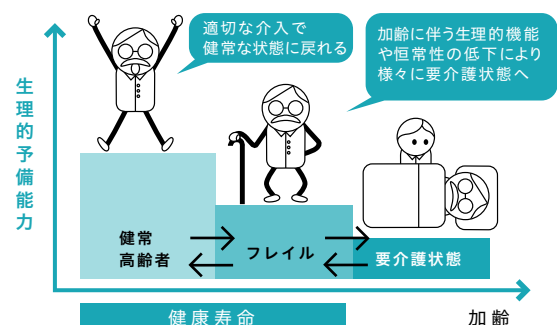
村の介護保険の「今」パート14 フレイル予防をしよう

フレイルについて、聞いたことのある方が増えていると思います。フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間にある「虚弱」状態のことをいいます。加齢に伴い、さまざまな身体機能が低下し、フレイル状態を経て要介護状態に至ります。言い換えると、「フレイル」を予防することで要介護状態になることを防ぐことができます。

フレイル予防に特に大切なポイントは、「食事」、「運動」、「口腔ケア」、「社会参加」の4点。コロナ禍で外出を控える方も多いと思いますが、お友達と楽しい電話をしたり、椅子に座って体操をしたりすることもできます。声を出し、身体を動かすと意欲と食欲が増進します。食事では、「たくあん」のような少し堅いものや筋力維持のためにたんぱく質(肉・魚・卵)も積極的に摂りましょう。特に豚のバラ肉は、旨味もあり、カロリーが高いのでおすすめです。身体のことでも気になることがあれば、いつでも保健福祉課にご相談ください。

西栗倉村 保健福祉課 電話 0868-79-2233

介護予防のキーワード「フレイル」



出水期の農業用水路や井堰の管理について

田植え作業も一段落し、集中豪雨等で河川が増水しやすい時期を迎えます。水路・井堰などの農業用施設については、日頃から維持管理いただいていることと思いますが、あらためて水路・井堰の土砂づまりや、ごみの有無についてご注意ください。万が一、大雨等で農業用施設が被災した場合、元の状態に戻すためには“災害復旧事業”の対象と認定される必要があります。それには、普段からの適正な維持管理が前提となります。維持管理の義務を怠っていたために発生した災害とみなされたときは、事業対象とならない場合があります。少しでも被害を軽減し、大切な農地や農業用施設を守るよう、日頃から心がけましょう！

△ ご注意ください △

大雨や台風の最中には、河川や水路には近づかないようにしましょう！

転落等の大事故につながり大変危険です。テレビなどで気象情報を確認して、天候状況には十分注意した上で作業してください。

西栗倉村 建設課

木造住宅耐震診断費用の一部を助成します

昭和 56 年 5 月以前に建てられた住宅は、一般的に地震に弱いとされています。地震等の自然災害から身を守るため、まずは専門家による耐震診断を受けて、住まいの耐震性をチェックしましょう。また、この補助を受けて耐震診断を行った住宅の耐震改修工事を行う場合、耐震改修費用 23%(上限額:30 万円)を助成する制度も設けています。詳しくは、役場建設課までご相談ください。

補助対象

昭和 56 年 5 月 31 日以前に建てられた一戸建て住宅であること。
木造住宅で 2 階建て以下であること(丸太組立法、建築基準法第 38 条の規定に基づく認定工法以外のもの)。

耐震診断費用 (一般診断 200㎡の場合)

71,200 円/戸 補助金額 60,000 円
～診断の結果、耐震改修工事が必要とされた場合～
別途 71,200 円(補助金額 60,000 円)で補強計画を作成できます。
(補強計画を策定するには、必ず一般診断を受ける必要があります)

西栗倉村 建設課 電話 0868-79-2231

民生・児童委員で 「あいさつ運動」を 実施しました

西栗倉村民生・児童委員は「民生・児童委員の日」の岡山県下一斉取り組みとして、5月12日、小学校と中学校の二手に分かれ、登校してくる児童・生徒のみなさんと挨拶を交わす「あいさつ運動」を実施しました。こうした活動を通じて、少しでも私たち民生・児童委員の顔を覚えてもらえると嬉しいです。

村内に民生・児童委員は10名おり、子どもから高齢者まで地域の身近な相談役です。ときには、困っている人と解決する人をつなぐ役割なども担っています。何かありましたら、いつでも気軽に声をかけてください。



聖火リレー

5月20日、津山市中央公園にて東京オリンピック聖火の点火セレモニーが開催されました。公道でのリレーは中止となりましたが、ランナーが1列に並び聖火をつなぐトーチキスが行われました。

西栗倉村からは、パラリンピック金メダリストの新田佳浩選手と、公募選手の木村京子さんが聖火をつなぎました。

貴重な役目を果たされた木村さんにランナーに応募したきっかけや感想、将来の目標を教えていただきました。

「一生に一度あるかないかのめったにない経験で、チャンスだと思ったから応募しました。公道は走ることが出来なかったけど、トーチキスができて存分に楽しむことができました、雨の中だったけれど、

笑顔を忘れずにがんばれました。忘れられない思い出になりました。将来の夢はスポーツドクターかフライトドクターになることです。」

西栗倉村 広報係

西栗倉中学校2年生

木村 京子さん

趣味：医療ドラマをみること。おかしを食べること。音楽を聴くこと。

得意なこと：細かい作業

好きな食べ物：皿うどん、モッツアレラチーズ



SDGs 未来都市にしあわくら 村の未来を創る、考える

庁舎内SDGs宣言

新年度が始まり今年度の庁舎内SDGs宣言が出揃いました。昨年度、7部署26個のマイSDGs宣言を打ち出し目標達成率は81%となりました。走り出しは良好であると評価を得た一方、コロナ感染拡大の影響もあり当初の計画どおりに実施できなかったこと、目標や指標が適切でない場合があったことで目標達成に偏りが出ました。

単純なことでも全職員が物事を始める時には持続可能であるかどうかを常に考えるなど共通認識を持つことで着実な変化が見られました。

今年度は8部署25個のマイSDGsを宣言し、どの部署も昨年度より業務に則した目標を立てています。目標の一部をご紹介します。

産業観光課	Jクレジットを2000t-CO2分発行する
保健福祉課 診療所	村の総合健診・がん検診の受診率を50%以上にする
地方創生 推進室	推進室主催のSDGsに関するイベント参加による行政ポイント付与の合計数を1000ポイント以上とする

全部署のマイSDGs宣言はホームページに掲載いたします。
また庁舎内各部署に掲載いたしますので、ご来庁の際にぜひご覧ください。

Jクレジットとは

国が認証する、省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組による、CO2などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度

第12話

※行政ポイントサービスの詳細は14ページをご参照ください

西栗倉村 地方創生推進室

ナラ枯れした木の感染対策の様子。枯れてしまった木の伐倒とシート被覆で対策をとっている。

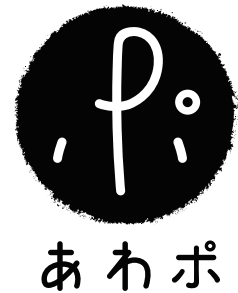


「あわくらポイントサービス」始まりました！

たくさん貯めて、たくさん使おう。

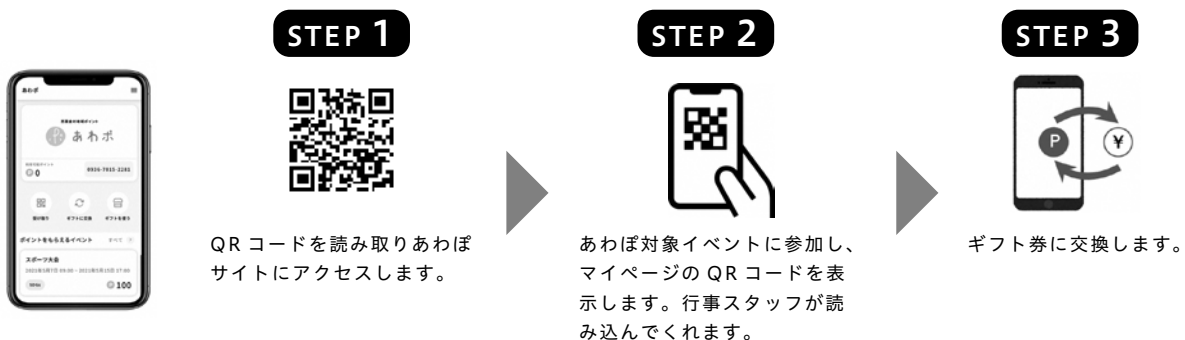
先月号でもお知らせいたしましたが、6月から、村が実施する行事の参加者に対して行政ポイント「あわくらポイント（あわポ）」を付与するサービスが始まりました。「生きるを楽しむ」をモットーとした持続可能な村づくりをより推進することを目的とした取り組みです。

村民の皆様は、村が指定した行事への参加や行政手続きを行うことで「あわポ」を貯めることができます。貯めたポイントは、村内の店舗などで利用可能な500円・1000円分のあわくらポイントギフト券と交換することができます。また、西栗倉村独自の仕組みとして、ポイントを応援したい地域活動に寄付することもできます。今回は「あわポ」の具体的な貯め方・使い方についてご案内します。

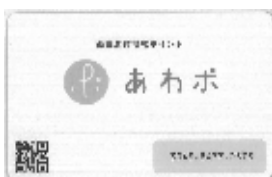


スマートフォンをお持ちの方

ポイントGETからギフト券利用までお手持ちの端末で簡単に利用できます！以下の手順に従ってください。



スマートフォン、自分のメールアドレスをお持ちでない方



スマホと同じようにあわポを貯めることができる「あわポカード」を発行いたします。役場またはあわポ対象行事で発行できます。発行を希望される方は役場に来庁、もしくはあわポ対象行事に参加された際に職員までご相談ください。

あわポを貯めることのできる行事・手続きについて

幅広い世代の方を対象とした行事や行政サービスへの参加であわポを貯めることができます。詳しくは今月号の折り込みチラシをご覧ください。様々なボランティア活動参加も対象事業に追加しました。最新情報は役場HPでご確認ください。

来月の広報やホームページ等でも、より詳しいあわポの情報をご案内していきます！

株式会社トマト銀行交通安全横断旗寄贈



5月19日(水)、トマト銀行林野支店の植田義明支店長から、交通安全運動の一環として、横断旗50本を寄贈していただきました。寄贈いただきました横断旗は教育委員会を通じて通学路へ設置するなど、有意義に活用させていただきます。

税務職員募集

国税庁では、税務職員を募集しています。

受験資格

- ① 令和3年4月1日において、高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者（平成30年4月1日以降に卒業した者が該当する。）及び令和4年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- ② 人事院が1に掲げる者に準ずると認める者

受験申込方法 及び受付期間

- ① インターネット申込み
<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>
令和3年6月21日(月)9:00から6月30日(水)受信完了
- ② 郵送又は持参による申込み
第1次試験地を管轄する人事院地方事務局へ
令和3年6月21日(月)、22日(火)通信日付印有効

実施日

【第1次試験】 令和3年9月5日(日)

最終合格発表

【第1次試験合格発表】令和3年10月7日(木)
【最終合格発表日】令和3年11月16日(火)

※詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。<https://www.nta.go.jp/>

保育園

あわぐらの自然の中で
育まれる子どもの成長

保育園では散歩や戸外遊びも多く取り入れ、自然や生き物に親しむことを大切にしています。

戸外遊びを通して季節の自然に触れる機会は子どもたちの成長にとってかけがえのない経験です。保育園の近くにもたくさん自然は溢れています。鳥の声や風や雨の音を聞いたり、草花や木や虫たちに目をむけるなど、四季折々の自然の変化をこの村ではしっかりと感じる事が出来るので、天気の良い日は毎日園庭に出たり散歩へ出かけています。

園の周りの自然に触れ、「風が気持ちいいね」「お花が咲いているね」「だんごむし見つけたよ」と、大人と共感し合うことで身近な



動植物への関心や探求心が育まれていきます。また園内にも保育者が季節の身近な草花を飾っていますが、子どもたちも登園時に保護者の方と花を摘んできてくれて飾ってくれています。そして園ではアサギマダラを幼虫から飼育していましたが、蝶になって旅立ちました。これからも日々のくらしの中で、子どもたちの気づきや興味を大切にしていきたいと思っています。

▲かたつむりや小さな生き物を夢中に探す子どもたち。だんだんとお友だちも集まってきます。

幼稚園

うさぎ組歓迎会

4月28日(水)うさぎ組の歓迎会を行いました。

くま組はパネルシアターで「さんぽ」を歌い、ぞう組はパネルシアターで「にじのむこうへ」を歌いました。うさぎ組にCDとビー玉を使った、こまの作り方を教えてあげました。うさぎ組の子どもたちは喜んで歌を聴き、ぞう組の子どもたちと一緒にこまを作って回していました。



小学校

ふるさと
元気ウォーキング



4月30日(金)雨上がりで少し肌寒い天気の中、ふるさと元気ウォーキングで若杉天然林を訪れました。山から流れる水の冷たさを手で感じたり、ミツマタのおいをかいたりと身体全体を使って自然と触れ合うことができました。

帰りは若杉天然林から大茅スキー場までの3.5kmを歩いて下りました。6年生が



1年生の隣を歩いてあげたり、班の中で声を掛け合ったりなど助け合いながら歩くことができました。

中学校

美勝英支部総体で
大健闘!!

5月14日(金)に今年度最初の公式戦である美勝英支部総体が行われました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため実施されませんでした。今年度は感染防止対策を十分に施し、実施されました。そして見事、卓球部は団体戦でみごと男女アベック優勝を成し遂げました！個人戦では3年生青木澤音くんが準優勝という素晴らしい成果を出してくれました。

大原中学校と合同チームの

バレーボール部も善戦しました。陸上部は、5月31日(月)の県総体美作地区予選会に向け、日々の練習を頑張りと、県大会への出場を決めました。



村民講師企画

「やまと森の知らない世界 vol.1 樹木の名前を知ろう！」

地域おこし協力隊の二人が、身近な山や森の中で暮らす植物の楽しみ方をお伝えします。

- 日時：6月20日(日) 13:30～16:30
- 講師：清水 美波さん(株式会社百森)／川上 えりかさん(西栗倉村役場)
- 参加費：300円(資料費)
- 持ち物：動きやすい服装
- 定員：10名まで(小学生以上の親子～大人)
参加者には野帳(ミニノート)をプレゼントします！



清水 美波さん(株式会社百森)

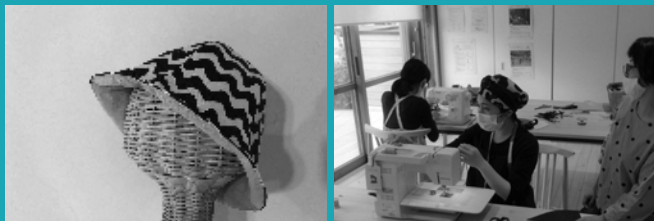
川上 えりかさん(西栗倉村役場)

村民講師企画

「チューリップハットづくり」

ハンドメイドでおしゃれなチューリップハットを作ってみませんか。

- 日時：7月3日(土) 13:30～16:30
- 講師：山口 千夏さん(帽子屋 UKIYO)
- 参加費：5,000円(材料費)
- 定員：3名(ミシンは用意します)



村民講師企画

「カラダを整える養生と漢方のススム(梅雨編)」

梅雨の不調を改善するコツを学び、養生茶体験をします。

- 日時：6月13日(日) 10:30～12:00
- 講師：門ゆかりさん(漢方薬生薬認定薬剤師・薬剤師)
- 参加費：300円(資料代・材料代)
- 定員：5名
- 事前申込み切：6/11(金)



その他のイベント

「あたまイキイキ音読教室」

脳の活性化や認知症予防につながると言われていた音読で頭の体操をしましょう！
毎月第2水曜日に開催します。

- 日時：6月9日(水)、7/7(水) 10:30～11:30



「ランタンナイトvol.3 夏至の朗読会」

夏至祭や白夜、夏の訪れを格別に祝う国々に思いを馳せ、『地球交響曲第三番』を前に星野道夫さんのアラスカの本「旅をする木」を選びました。

- 日時：6月26日(土) 9:00～20:00



「図書館装飾ボランティア ちょきちょきの会」

毎月、図書館に飾る装飾づくりをしています。

- 日時：6月27日(日) 10:00～12:00

図書館の新刊情報

一般書

- | | |
|---------------|----------|
| 『キネマの神様』 | 原田 マハ／著 |
| 『犬がいた季節』 | 伊吹 有喜／著 |
| 『お探し物は図書室まで』 | 青山 美智子／著 |
| 『あるものでまかなう生活』 | 井出 留美／著 |
| 『作家の手料理』 | 秋山 十三子／著 |

児童書

- | | |
|------------|---------|
| 『かえるのごほうび』 | 木島 始／作 |
| 『さわるめいろ』 | 山村 純子／著 |



その他の新刊は、あわくら図書館HPまたは館内設置の図書検索システムをご覧ください。

◎ 2/28(日) マンガで多世代交流！

中学生から大人まで、マンガが好きの参加者が集まり、好きなマンガについて語り合いました。多世代だからこそ、知らない作品の話聞き、新たな発見がありました。

◎ 3/7(日) 英語使って楽しく遊びました！

2・3歳を対象とした、「親子 de 英語で遊ぼう」をおこないました。マイケル先生のネイティブの英語に触れながら、子どもたちは体を動かしながら楽しんでいました。

■ あわくら会館ご利用案内

あわくら会館 西栗倉村影石 33-1 開館時間 8:30～22:00

あわくら図書館(あわくら会館内) 開館時間 10:00～18:00

休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始(6月は28日が休館日)

■ 問い合わせ先

あわくら会館・図書館 TEL:0868-79-2116

教育委員会事務局 TEL:0868-79-2216

お知らせ・蔵書検索はホームページをご覧ください。

あわくら会館・あわくら図書館の詳細はHPまたは館内に掲示したチラシ、Facebookページをご確認ください。
参加費の明記がないものは無料です。





あわくら会館で
行われる
「生きるを楽しむ」
イベント・活動

あつまる、つながる、やってみる

あわくら会館



あわくら会館
AMAKURA-KAIKAN

あわくら会館・あわくら図書館 サポーター・ボランティア活動

あわくら会館サポーターは、本や趣味など好きなことを通じてスタッフと一緒に会館主催企画の運営をサポートしています。これまでに、イベントの運営、おすすめ本の展示をしました。最近、活動も活発となり、やってみたい企画について話し合うサポーター交流会を開催。交流会で話し合った企画やおはなし会の開催を予定しています。サポーターとして活動したい、何かお手伝いをしたいという方お気軽にご相談ください！

※サポーター活動は「あわくらポイントサービス」の対象です。

「よむよむエプロンでおはなし会」

サポーターのやってみたいからできた企画！

あなたも読み聞かせしてみませんか？誰でも読み聞かせができるエプロンを用意しました。そのお披露目会としておはなし会をおこないます。

誰でも自由に読み聞かせができます。読みたい人、聞きたい人、集まれ！

■ 日時：6月20日(日) 13:30~14:00

村民講師企画

あわくら俳句教室で俳句を学ぼう！

前回、参加者のほとんどが初心者で、講師の乾北星さんが用意したテキストを使い、俳句の基礎を学びました。季語から季節を当てるクイズなど楽しく俳句を学ぶことができました。俳句の奥深さを学びに来ませんか？

■ 次回日時：6/19(土)
13:30~15:30



図書館イベント

地球交響曲（ガイアシンフォニー） 第三番上映会

今年の夏、ロングヒットのドキュメンタリー映画『地球交響曲（ガイアシンフォニー）第三番（星野道夫さん他2名）』を上映することとなりました。

『地球交響曲（ガイアシンフォニー）』は地球環境の美しさ、大切さを訴えかけるだけでなく、ひとりひとりの心の無限の可能性に言及する「こころの映画」として、大きな反響を呼んできました。皆さんのご来場をお待ちしております。

- 日時 / 開演時間
- 参加費 / 一般1,000円 学生500円(中学生以下無料)
- 7月30日(金) 18:00~
- 開場は30分前から
- 7月31日(土) 10:30~ / 14:00~
- 上映時間は約2時間半
- 8月1日(日) 14:00~



詳細はこちら



ふるさと自然や人に学び、子どもたちの生きる力を育む西栗倉ならではの教育プログラム

特色ある教育通信

小学校4年生

ふるさと元気学習「森と水の学習」



「木はなんで

茶色なのですか？」

小学4年生の総合学習「ふるさと元気学習」では、社会科での学習と自分たちの生活そして村のつながりを学ぶため、「ゴミと水と森のつながり」をテーマとしました。

そこで、4月23日(金)に村の森林を管理されている永美暢久さん(株式会社百森)をお招きし、木や森を知り、森に親しむための授業を行いました。永美さんがどのようなお仕事でされているのかをお話しいただいた後、児童たちからの質問に答えていただきました。

「西栗倉には木は何本ありますか?」「森林はどういう場所のことですか?」「西栗倉で一番高い木はなんですか?」など、たくさん疑問を永美さんに質問していました。中には、冒頭の質問のように永美さんを悩ませる疑問を持つ児童も

いました。

今回は本物の木を見て、触れて、木に対する実感を深めてもらうため、若杉天然林での校外学習を予定しています。西栗倉にはたくさん木がありますが、教科書では木や山について学ぶ機会がありません。ふるさとをフィールドとしたこの学習を通じ、児童たちの木や山に対する関心が深まり、森と村と自分たちがどうつながるかを学んでもらいたいと思います。

(教育コーディネーター 今井晴菜)





あわくら大学4月講座 入学式・始業式

4月16日(金)あわくら
会館百森ひろばにて、令和
3年度入学式・始業式が
行われました。今年度は
1名の新入生を迎え、学
長挨拶にもあった「生涯
学び続ける」という言葉の
もと、新年度をスタート
しました。

式の終了後には、西粟
倉村ローカルベンチャーイ
ンキュベーションセンター
amocaを見学しました。
大学生は、旧民芸館が村内
外問わず、仕事をするため
のスペースに生まれ変わった
のを見て、驚いている様子
でした。

教えてねんきん

国民年金保険料免除等の申請について

保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、
障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・
猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」がありますので、
住民登録をしている市(区)役所・町村役場の国民年金窓口で手続きをしてください。
申請書は、窓口に備え付けてあります。

令和3年度分(令和3年7月分から令和4年6月分まで)の免除等の受付は令和3年7月1日
から開始されます。

また、申請時点の2年1カ月前の月分までさかのぼって申請することができます。失業等により
保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある
方は、村役場の国民年金窓口または年金事務所へご相談ください。

※詳しくは、津山年金事務所(電話 0868-31-2360)までお問い合わせください。

生活応援センター楽々からのお知らせ

西栗倉村の皆さまが、今後も住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、“ちょっとした困りごと”をお手伝いする生活応援センター楽々の令和2年度活動報告をします。感染予防をしっかりと行いながら活動を行いました。

活動内容

- ・部屋のお掃除（トイレ・お風呂・掃除機掛けなど）
- ・ゴミ出し（燃えるゴミ・資源ごみの分別など）
- ・買い物の代行
- ・簡単な倉庫の片付け
- ・季節の衣替え（衣服・ストーブや扇風機の入替など）

令和2年度は、21人の依頼会員、351件の依頼があり、延べ436人の応援会員が活動してくださいました。

生活応援センター楽々が立ち上がって約6年が経ちました。年々利用される方が増えています。令和3年度も引き続き感染予防をしっかりと行いながら、“住み慣れた西栗倉で安心して暮らしていくための”お手伝いを行ってまいります。

楽々会員 3月31日現在

	男	女	合計
応援会員	16	17	33
依頼会員	7	23	30
—依頼会員内訳—			
ひとり暮らし	4	18	22
高齢世帯	2	4	6
障害者世帯	1	1	2

ちょっとしたすき間時間にできるボランティアで、無理なく気軽にできるので多くの方が登録してくださっています。

時間のある時に
ちょっとしただけのお手伝いで
助かる人がいます！

ちよいボラ初めてみませんか？



西小からの贈り物

今年も西栗倉小学校からお花が届きました。しかし、2年続けて、生徒さんの訪問が自粛ということで、子供たちの慰問が長期間なく寂しいです。秋には元気な声が聞けることを楽しみにしています！



赤十字活動資金のご協力 ありがとうございました

赤十字会活動資金にご協力頂きありがとうございました。お寄せいただいた活動資金（ご寄付）は様々な赤十字活動事業に使われます。また、納入に関しましては地区民生・児童委員の皆さん大変お世話になりました。

今年は、2021 夏のボランティア体験事業を行います

昨年度は新型コロナウイルスの影響で中止しましたが、今年は『今できるボランティア』として、次の2つのプログラムを用意しました。興味がある方は、是非、ご参加してください。

実施期間 7月20日（火）～8月20日（金）お問合せ 西栗倉村社会福祉協議会

プログラム 1

「夏のお手紙ボランティア」

～あたたかい気持ちを届けてみませんか？～
なかなか人との交流ができない高齢者施設の利用者、ひとり暮らしの方々に向けて、お手紙をお送りするボランティアです。
※自宅のできるボランティアです。



プログラム 2

配食サービスの利用者宅へ お弁当をお届け！

あなたの笑顔とお手紙を添えて。
※感染予防をしっかりと実施する予定です。



あわくら 豆知識

春の山菜

「山ウドの酢味噌あえ」
(生うど)の作り方

材料—4人分—
山うど…500g
酢…大さじ2
味噌…40g
砂糖…大さじ2



山
独
活
(山うど)

- ① 山うどは皮をむき、短冊切りにし、酢水に放す。
- ② 酢、味噌、砂糖をすり鉢でよくすりまぜる。
- ③ 1の水気をきり、食べる直前にあえる。

POINT

- 生食の場合は、酢水につけることでアクがとれる。
- 生うどは、採取後、根元だけできるだけ早く水洗いし、ひと握りくらいに束ねて水にぬらした新聞紙に包み、涼しいところに立てておくと1週間くらい貯蔵できる。

引用：岡山県勝英農村生活改善
クラブ協議会（昭和63年）
しょうえいの味
岡山県勝英地方振興局地域振興室

人の動き

令和3年5月1日現在の動き

人口 1,420人（+4）

男 662人（+6） お悔やみ申し上げます

女 758人（-2） 白岩ちよこさん（別府） 5月2日 93歳

世帯 608戸（+1） 萩原計男さん（影石） 5月10日 90歳

4月中の異動

出生	1人
死亡	3人
転入	9人
転出	3人

善意の窓

社会福祉協議会から

令和3年4月24日～令和3年5月17日まで

○ お悔やみ申し上げます

・別府 白岩 秀之 様 母 ちよこ 様 香典返し

○ 幸せ多い人生を

・福田 耕佑 様（影石）／（延東）響 様（影石）

川柳

栗の実川柳社 令和三年五月句会から

「知る」

人に会いいろんな事を知るもよし

河野 孝子

「包む」

包んでも包み切れない我が思い
気が和む包み隠さず言える友

熊見まちこ
井上 吉男

「揺れる」

コロナ禍でゆれる故郷も気にかかる

小林 妻子

「五月晴れ」

五月晴れ爽やかな風ほほなでる

建元 照子

「自由吟」

夢と不安いつばい詰めたランドセル
コロナ禍で出るな行くなと子が電話
田植済み小苗が揺れる初夏の風

土居みさえ
清水 早苗
安妻 一女

◎令和三年六月句会のご案内

六月十四日（月）午後一時三十分から

『よりみち』に於いて開催します。

自由吟	吉男 選
零	照子 選
無駄	みさえ 選
固い	早苗 選



1 歳お誕生日おめでとう！

岡田 我玖 ― おかだ がくー

生年月日：令和2年6月24日 地区名：大茅

ご両親のお名前 父：和也 母：詩織

好きな食べ物：いちご バナナ ヨーグルト 納豆

今、興味があるもの：お姉ちゃん ケータイ

メッセージ：毎日、笑顔がありがとう♡これからも元気ですくすく育ってね♡



祝 河野 保江さん 100歳おめでとうございます。

中土居地区の河野 保江さんが100歳のお誕生日を3月27日に

迎えられ、現在入所中の特別養護老人ホームやすらぎ荘で

100歳のお祝い会が催されました。

これからもお元気で長生きしてください。



日	月	火	水	木	金	土
	6/7 可燃ごみ	8	9 <会館イベント> あたまイキキ 音読教室 (P18)	10 可燃ごみ <会館イベント> 痛めないための身体 の使い方と姿勢講座 19:00-20:30	11 かん類 企業研修型地域おこし 協力隊受け入れ 起業向け研修会 10:00~12:00 (百森ひろば)	12 <会館イベント> 鳥取大学公開講座 サイエンスアカデミー 10:30-12:00
13 <会館イベント> カラダを整える養生 と漢方のススメ (梅雨編) (P18)	14 可燃ごみ	15	16 小児科健診 13:00~ (いきいき ふれあいセンター)	17 可燃ごみ	18 資源ごみ <会館イベント> あわくら大学 10:00~12:00	19 <会館イベント> あわくら俳句教室 (P19)
20 <会館イベント> ・よむよむエプロンで おはなし会 (P19) ・やまと森の知らない 世界(樹木の名前を 知ろう!)(P18)	21 可燃ごみ	22	23	24 可燃ごみ	25 びん類	26 <会館イベント> ・鳥取大学公開講座 サイエンスアカデミー 10:30-12:00 ・ランタンナイト vol.3 夏至の朗読会 (P18)
27 <会館イベント> ちよぎちよきの会 (P18)	28 可燃ごみ <あわくら会館> 休館日	29	30 納 個人村民税 第1期 納 国保税・ ケーブルテレビ 第1期	7/1 可燃ごみ	7/2 資源ごみ	7/3 <会館イベント> チューリップハット づくり (P18)
7/4	7/5 可燃ごみ <会館イベント> 図書館の日イベント 10:00-18:00	7/6 古紙	7/7 <会館イベント> あたまイキキ 音読教室 (P18)	7/8 可燃ごみ	7/9 かん類	7/10

納 納付期限にご注意いただき納付をお願いします。口座振替の方は残高確認をお願いします。